

目標達成計画

作成日：平成26年 11月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議へのご家族の参加が少なく、文章のみで施設状況報告を行う事が主になっている。会議内容、必要性について、ご家族へのアプローチが少ない。	運営推進会議の必要性をご家族に広め、運営に関わって頂いていることへの理解を深め、会議への参加率を向上させる。	運営推進会議についての説明を文面にて再度配布する。	6ヶ月
2				フロアリーダーから事前に家族へ電話連絡を行う。	6ヶ月
3				次回の開催時の内容を前もってお伝え(送付)し興味を持って頂く。社協や地域包括からどのような話があるかなどの内容	6ヶ月
4	2	場所柄、地域との関わりが少なく、施設が地域の一部である事がうまく伝わらない。	地域にグループホームの役割を知って頂く。	冊子等を配布しグループホームでの生活を知って頂く。また認知症相談の窓口としてのアピールをする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。